

## 「ワンネス・プロジェクト ～粘土と木を素材にした創作活動」

○実施日 平成22年6月22日（火）

○対象者 水戸市立柳河小学校  
全児童（103名）とその保護者等

○内容

粘土と木を素材にした親子で楽しむワークショップを開催する。今回は学校行事の一環として実施し、材料を集めるところから活動した。また、作家の芸術活動に触れることで、芸術に対する関心を高めることも目的とする。

○講師

安藤栄作氏（彫刻家）



安藤氏は、間伐材や廃材などを材料に手斧を使って制作している。東京芸術大学を卒業後、水や空気を身体に取り込むために福島県いわき市に移り住み、感じるままに生命体を彫刻として表現している。これまで、いわき市美術館やアートワークスギャラリー、ギャラリー志門、京都芸術大学美術館での個展などでワークショップを開催している。埼玉県立近代美術館の企画展「丸木マス展－樹・花・生きものを謳う－」関連イベントとして開催されたワークショップ「粘度でつくろう！動物をつくろう！」は粘度の手練りで動物を作り館内に展示するもので、好評を得た。

◆自然木を彫刻刀で削り，クレパスや水彩絵の具で着色する。



「すご〜い！上手だね。」  
という息子の言葉に，誇  
らしげなお父さん。



◆粘土で生き物をつくる。





自分で並べた  
作品を見て、自然  
に話を始める子ど  
もたち。



The Museum of Modern Art, Ibaraki

茨城県近代美術館